

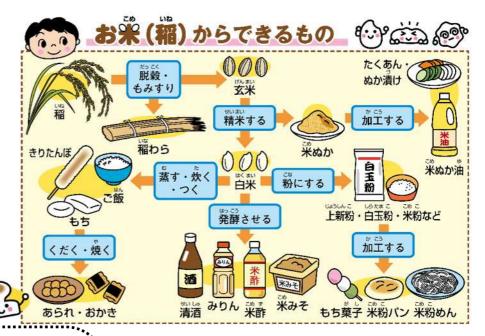
令和5年度11月号 伯耆町立学校給食センタ



新米のおいしい季節になりました。 お米は、主食として日本人の健康を支 えてきた食べ物です。ごはんは和・洋・ ^{รゅう} 中、どんなおかずともよく<mark>合</mark>い、ごはん を中心に、さまざまなおかずを組み合わ たでである。 たではいかこしょくせいかっ さいよう。 たいようでは、栄養の バランスも優れています。

また、せんべいやだんごのようなお 菓子や、調味料である酢や日本酒など も、お光からつくられます。

ひび日々の食事が、自然の恵みや多くの人 に支えられて成り立っていることに感謝 し、新米をおいしくいただきましょう。



た。 にはんを食べきれずに残る。 す、量を少なくするといった光景を首にします。体格の差、 ラルヒミョワょョ 運動量によって必要な量が多少変わってきますが、成長期 の時期には、しっかりとごはんを食べることが大切です。ご ァてい 家庭でも、日頃食べている量が適切な量なのか、確かめて みるのもいいかと聞います。

給食のごはんの量

<小学校>

<中学校>

低学年 160g

230g

中学年 180g

高学年 200g

今月のレシピ

はまちのカレー マヨネーズやき

【材料】5 人分

はまち切り身 5切

•食塩

少々

・白ワイン(酒)

小さじ1

・・しょうゆ

小さじ1

・マヨネーズ 大さじ1 L・カレー粉

小さじ1/4

カレー粉とマヨネーズ の味で魚が苦手な人でも 食べやすい料理です。

【作り方】

- ① はまちに食塩と白ワインで下味をつける。
- ☆の調味料を混ぜあわせ、①の上にぬる。
- 180℃のオーブンで20分程度焼く。

しょくしきゅう。 食事中、お箸を持っていない方の「手」はどうしていますか? 日本では、ご飯や汁物の入っているおわん、小さな器は、手に たって食べるのが正しいマナーです。片手で持てない大きなお ^{セラ}

応とは置いたまま、手を添えて食べましょう。

おわんの持ち方

4本の指の上にのせ、 親指でふちを軽く押 さえて支えましょう。



置いたまま食べる場合は、 食器に手を添えましょう。



こんな姿勢になっ ていませんか?